

## ホームカミングデー学長挨拶

帯広畜産大学同窓生の皆様、そして教職員 OB、OG の皆様、こんにちは。学長の奥田でございます。本日は、「ちくだいホームカミングデー2019」へ、ようこそお越しくださいました。心から歓迎申し上げます。

同窓会のご協力の下、一昨年から、ホームカミングデーを開催しており、今回で3回目となりました。同窓生、教職員 OB・OG、現職の教職員、さらにはご家族にも来ていただき、今年は昨年より多い、190名あまりの方々にご参加をいただいております。報告によりますと、南は九州、四国からもご参加いただいております。

本日は、母校の発展を見ていただき、懇親会では、久し振りに母校で過ごされた思い出に浸り、大いに語り、楽しい時間をお過ごし頂ければと思っております。

さて、もう皆さまも御存知のことと思いますが、本学は、小樽商科大学、北見工業大学と令和4年4月に経営統合するための準備を進めています。この経営統合により、三大学の経営機能や業務等を集約して合理化・効率化を推進し、三大学の教育研究機能を充実します。もちろん帯広畜産大学は、これまでどおり存続しますし、質の高い特徴ある教育・研究を推進し、これまでも増して、有為な人材を育成し続けてまいります。

現在、国や自治体、経済団体、金融機関、研究機関、そして各大学同窓会などの有識者を外部委員としたトップマネジメント会議を設置し、新法人の経営体制等の検討を進めているところです。この件に関しましては、この後、柳川理事から「大学の近況」を説明していただく中でも触れていただく事になっています。

次に皆さまも新聞報道等でご存知かもしれませんが、新たな産学連携の取組として、上川大雪酒造と連携し、大学構内へ酒蔵を誘致することになりました。北海道内には12の酒造会社(酒蔵)がありますが、その内、国稀、男山をはじめ、4つの酒蔵の杜氏が本学出身者であることをご存知でしょうか。こうした実績を背景に大学内に酒蔵誘致の話をしていただいた時、「教育・研究に資する施設とするこ

と」を条件として出しましたところ、快く、その条件をのんでいただきました。即ち、酒蔵に実習や研究の環境を整備することなどです。なお、酒蔵の建設費、施設費は全て企業側負担となっています。

この取組は、「食」の重要な要素である「発酵・醸造」に係る現場レベルの実践的な教育や酵母・発酵に関する共同研究など、教育・研究の活性化、また、十勝地域の産業振興ならびに北海道経済や産業の発展を図ることを目的にしています。今後、年内に着工し、来年6月頃の醸造開始を目指しております。

私が大の酒好きであるという戯けた理由だけで大学構内へ酒蔵を誘致するのではないことをご理解ください。

本日、上川大雪酒造からお酒を取り寄せてありますので、懇親会の折にどうぞお召し上がりください。すっきりとしていて、ふくよかな質の高いお酒であることを分かって頂き、ファンになっていただけるに違いないと思っております。来年のホームカミングデーには、酒蔵が完成しており、見学も予定しておりますのでご期待ください。この酒蔵の名を「碧雲蔵」としました。名前の由来ですが、私が4年間住んでいたのが「碧雲寮」であるという理由だけではありません。萌宥寮、黎明寮、そして通学生の方々にとっても、碧雲寮の存在はそれなりに大きかったに違いありませんし、碧みがかかった雲から無限に広がる空をイメージしてもらう事ができ、OB だけでなく多くの方々に畜大をイメージしていただけたらと思います。「碧雲蔵」と命名しました。来年の6月には、正門を南に通り過ぎた道路から「碧雲蔵」という大きな文字を見ていただけるようになります。是非、応援していただきたいと思えます。

さて、最後に私から皆様にお願いがございます。お金に関する事で、申し訳ありません。国の財政状況が大変厳しく、国から配分される国立大学への運営費交付金も大幅に削減されており、本学の財政状況も大変厳しいことは、ご承知の通りです。

現在、一生懸命取り組んでおります「大学基金事業」ですが、ここ数年は皆様から多くのご寄附をいただいたお蔭で、老朽化していた附属図書館の改修の一部に活用させていただき今年7月にリニューアルオープンすることができました。是非、本日ご覧になっていただきたい素晴らしい施設の一つです。また、皆様か

らのご寄付は、本日の会場となりましたこの講堂改修の一部や、約7割に達した女子学生のための農場トイレの増設にも活用されております。こうした施設の前には、「大学基金による」ことを示すプレートをつけております。この講堂の入り口、そして図書館入り口でご確認いただければと思います。さらに、ご寄付いただいた基金は、給付型奨学金や授業料の減免など、学生の修学支援事業としても活用されております。

つきましては、これらの趣旨に御賛同いただき、大学基金へのご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日の懇親会のメインイベントとして「S50 年酪農学科を卒業された高橋英三様のそば打ち」がございます。高橋先輩は、そば打ち名人として十勝では良く知られた方で、本日のために、お弟子さんを連れご準備いただいています。是非、高橋名人の蕎麦を堪能して頂ければと思います。

今日は、一日、お楽しみください。

令和元年10月12日

国立大学法人帯広大学

学長 奥田 潔